

参加システム

2025 市民社会を拓く理論と実践のために
11 月号 Vol.25 No.6 (通算 161 号)



「希望のシナリオ」(10 頁)
提供: 川崎市
イラスト: イスナデザイン

声明	参加型システム研究所 戦後 80 年 声明	2
特集	＜岐路に立つ世界——人類史的な危機から希望の未来を展望する＞	
	岐路に立つグローバル世界と生活者ベースの社会運動	田畑 稔 3
	アルゴリズムとクラウド資本が支配するテクノ資本主義がもたらすもの	小比田康二 4
	湘南生活クラブからの新しい社会像の展望	岡本 原 5
寄稿	思想的反省の核心 戦後 80 年をかえりみる	丸山茂樹 6
講演抄録	英国の地方自治の可能性と課題～地域再生政策から考える社会的連帯経済～	原田晃樹 7
かながわ時評	「コミュニティ」の未来と行政のミライ	中村 茂 10
書評	『わたしがいる あなたがいる なんとかなる 「希望のまち」のつくりかた』	桜井 薫 11
	『「あの戦争」は何だったのか』	野瀬千枝
【市民事業・ローカルパーティ情報】		
	●被災地に芽吹く共生の在り方	公益財団法人共生地域創造財団 12
	●ゆらぐ日本の平和を危惧して	NPO 法人 NPO 法人 WE21 ジャパン 13
	●有機農業とウォークアブルなまちづくり	ひだか市民ネットワーク (埼玉) 14
	●ちょっと気になる“ハテ?”の会	市民ネットワーク・ふなばし (千葉) 14
	●となりのがいこくじんと、いっしょに生きる	世田谷・生活者ネットワーク (東京) 15
	活動情報: 「研究フォーラム 2025」のご案内	16